



## 児童発達支援センター ぐるんぱ です



### こんな悩みはありませんか

友だちと遊びたいのに、嫌がることをしてうまく遊べない……。

なかなか言葉が出てこない。言葉は出ているけど、聞き取りづらい……。

かんしゃくが強く、気持ちの切り替えが苦手……。



そう思ったら

一度、気軽にご相談を！

児童発達支援センター「ぐるんぱ」は、発達に遅れや偏りのあるお子さんに対し、日常生活における基本的な動作や集団生活に適応するための療育を行う施設です。

一人ひとりに合った対応をすることで、少しでも穏やかに落ち着いた家庭生活や集団生活ができるよう支援します。

【問】児童発達支援センター「ぐるんぱ」  
(古河福祉の森会館) ☎48-7040

### こんなサービスを提供します

#### 児童発達支援

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、保育士など専門職員が、子どもの課題に対応する個別訓練、または複数の子どもたちの中で課題を解決していく小集団訓練を提供します。

#### 保育所等訪問支援

所属する保育園(所)・幼稚園、小学校、特別支援学校へ専門職員が訪問し、集団場面での課題の解決に努めます。

#### 障がい児(者)相談支援

障がいのある人自身の課題を解決して自立した生活を送るため、相談支援専門員が適切な福祉サービス等の利用を支援。福祉サービスを受けるための計画書を作成します。

### 第2回児童発達支援講演会を開催しました



▲保育園でのよくあるトラブルを例に、子どもへの理解と支援の大切さを訴える酒井氏

11月19日、古河福祉の森会館で「ちょっと気になる子に寄り添う支援～遊び心と生きる力を育む子育て～」をテーマに講演会を開催しました。

講師は、作業療法士で「うめだ・あけぼの学園」の酒井康年氏。子どもの言動をどのように理解し、支援につなげていくかを解説しました。

子どもの示す行動に対応することに目が向きがちな子育て。「なぜそのような行動を取っているのか」、子どもの視点に立って理解することが重要であり、支援の第一歩だということを学びました。